



新労発基0318第1号  
令和3年3月18日

一般社団法人 新潟県労働基準協会連合会長 殿

新潟労働局長



### スプレー式洗浄剤を使用した洗浄作業における労働災害防止について(要請)

日頃から安全衛生行政の推進に格段の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、スプレー式洗浄剤(いわゆる「パーツクリーナー」)は、ホームセンターなどの日用雑貨販売店やインターネットによる通信販売などで、安価で、かつ容易に購入でき、多様な業種で幅広く使用されています。

一方で、スプレー式洗浄剤の容器には、プロパンガスなどの可燃性ガスのほか、製品によっては引火性の化学物質も充填されており、使用時に引火して爆発・火災事故となるケースが散見され、新潟県内においては、過去3年間(平成30年1月から令和2年12月まで)に、爆発・火災事故が6件発生し、8人が身体に火傷を負う労働災害が発生しています。中には一度に労働者3名が火傷を負う労働災害が発生し、労働安全衛生法違反の疑いで送検された事例もあります(別紙災害事例を参照)。

つきましては、下記の事項について、貴団体傘下の会員事業場等に対して周知いただきますとともに、スプレー式洗浄剤の危険性を踏まえた適切な使用について、注意喚起をお願い申し上げます。

### 記

#### 1 ラベル・SDSの入手・確認

- (1) スプレー式洗浄剤を使用する場合、使用前に必ず容器のラベルに記載された注意書き表示並びに安全データシート(SDS)を入手した上で記載されている事項(特に危険有害情報、取扱上の注意)を確認すること。
- (2) SDSが添付されていない場合は、販売店舗又はメーカーから取り寄せること。
- (3) SDSを入手できない製品の使用は避けること。  
【※安全データシート(SDS)とは、化学物質の危険有害性、引火点、爆発下限界、取扱い上の注意などが記載された文書。】

#### 2 リスクアセスメントの実施による作業手順の決定等

- (1) ラベルの注意書き表示やSDSにより危険有害性を把握した情報を基に、リスクアセスメントを実施した上で、危険性や発生し得るリスクに備えた作業手順を決定し、適切に使用すること。その際、火気を使用しない作業方法へ変更を検討すること。
- (2) 作業手順や危険有害性について、作業者に対して安全教育を行うこと。

### 3 火気等使用場所でのスプレー式洗剤の使用禁止

- (1) 火気の使用場所や換気が悪い場所では、ごく一部のものを除き、スプレー式洗剤を使用しないこと。
- (2) やむを得ず、スプレー式洗剤を使用する際には、換気を十分に行うこと。  
なお、スプレー式洗剤を大量に使用した後に換気装置を起動すると滞留した可燃性混合ガスが電気火花などで爆発する可能性があるため、可燃性混合ガスが滞留しないように換気しながら作業するか、または防爆形の電気機器を使用すること。
- (3) スプレー式洗剤を使用後、その成分が衣服等に付着して引火することがあるので休憩時の喫煙においては留意すること。

### 4 立ち入り区域の設定

可燃性ガスの滞留が予想される場所及びその周辺に立ち入らないこと。

#### <参考>

- 1 別添リーフレット「ラベルでアクション」を参照すること。
- 2 国内で使用されている主な化学物質のうち、約3,000物質についてモデルSDSを作成し、以下のWebサイトで公表しているため、対策を講じる上で参考とすること。

「職場のあんぜんサイト GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報」

[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pg/GHS\\_MSD\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/GHS_MSD_FND.aspx)

#### 【担当】

労働基準部 健康安全課  
地方産業安全専門官 佐藤 満  
電話 025-288-3505  
E-mail satou-mitsuru@anzen.mhlw.go.jp

## ○災害事例(平成30年1月から令和2年12月まで)

#	災害発生年月	業種	被災状況等
1	平成30年 8月	製造業	車両整備でタイヤドラム内部に溜まったゴミを除去するため、スプレー式洗浄剤を使用中に、付近でガスバーナーによる切断作業をしていたため、飛散した火粉が可燃性ガスに引火した。 【40歳代/男性/顔面・左手火傷/休業見込8日】
2	令和元年 9月	製造業	円筒型タンクを納品した後、溶接継手の不具合を発見したため、現場で分解点検作業中、タンク内部に照明器具を置いて、スプレー式洗浄剤を吹きかけたところ、爆発した。 【40歳代/男性/顔面・両腕・胸部火傷/休業見込3か月】
3	令和元年 12月	製造業	金型の洗浄作業中、使用していたスプレー式洗浄剤が床に落下した際にスプレー缶が噴射して、近くに設置したあつたストーブに可燃性ガスが引火した。 【50歳代/男性/両手火傷/休業見込14日】
4	令和2年 11月	運送業	機械装置の整備作業で、ワイヤーロープに付着した油をスプレー式洗浄剤で洗浄した際に作業服に洗浄剤が付着した。休憩時間になり喫煙のためライターを使用したところ衣服に着火した。 【50歳代/男性/左手火傷/休業見込21日】
5	令和2年 6月	製造業	タンクの溶接作業において、スプレー式洗浄剤で洗浄後、アーク溶接機で溶接作業を行ったところ、タンク内に溜まった可燃性ガスに溶接の火花が引火し爆発した。 【20歳代/男性/左下腿火傷/休業見込14日】
6	令和2年 8月	建設業	設備改修工事において、機械設備をスプレー式洗浄剤で洗浄後、ガスバーナーを使用したところ、機械内部にたまっていた可燃性ガスに引火して爆発し、機械内部にいた労働者が負傷した。 【20歳代/男性/全身火傷/休業見込35日】 【30歳代/男性/全身火傷/休業見込23日】 【30歳代/男性/全身火傷/休業見込15日】

(備考)新潟県内の労働基準監督署に報告された労働者死傷病報告(休業4日以上)より出典